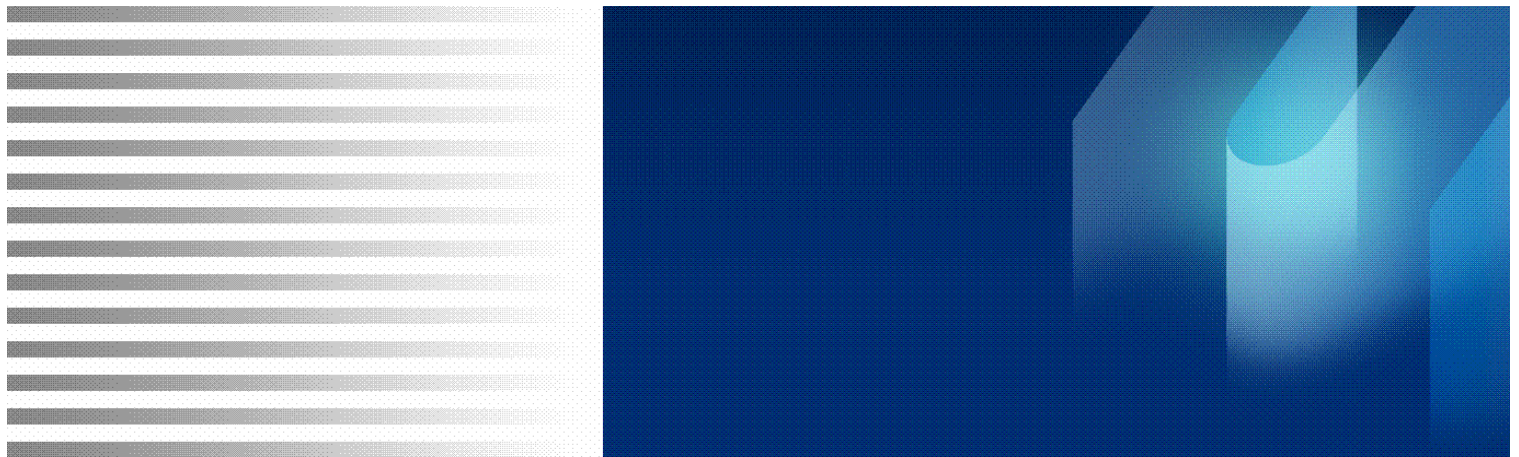


Systemwalker Centric Manager 13.0



Systemwalker Resource Coordinator

プラグイン説明書

まえがき

本書の目的

本書は、Systemwalker Centric Managerの統合コンソールに追加インストールする、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインについて説明しています。

なお、本書は、Solaris/Linux/Windows版を対象としています。

本書の読者

本書は、Systemwalker Centric Managerの統合コンソールに、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを追加インストールして利用する方を対象としています。

本書をお読みになる前に、“Systemwalker Centric Manager 解説書”、及び“Systemwalker Resource Coordinator 解説書”をお読みになり、統合コンソールとSystemwalker Resource Coordinator機能の概要を理解しておく必要があります。

略語表記について

- Microsoft® Windows Server™ 2003, Standard Edition、Microsoft® Windows Server™ 2003, Enterprise EditionおよびMicrosoft® Windows Server™ 2003, Datacenter Editionを“Windows Server™ 2003”と略しています。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system、Microsoft® Windows® 2000 Server operating systemおよびMicrosoft® Windows® 2000 Advanced Server operating systemを“Windows® 2000”と略しています。
- Microsoft® Windows® XP ProfessionalおよびMicrosoft® Windows® XP Home Editionを“Windows® XP”と略しています。
- Solaris™ オペレーティングシステムを“Solaris”と略しています。
- Solaris、Linux上で動作するSystemwalker Centric Managerを、“UNIX版Systemwalker Centric Manager”または“UNIX版”と略しています。

輸出管理規制について

本ドキュメントを輸出または提供する場合は、外国為替および外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとり下さい。

商標について

MS-DOS、Microsoft、Windows、Windowsロゴ、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Sun、Sun Microsystems、Sunロゴ、Java (TM) およびすべてのJava (TM)に関連する商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標であり、同社のライセンスを受けて使用しています。

UNIXは、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。

Solaris (TM) オペレーティングシステムおよびすべてのSolaris (TM) オペレーティングシステムに関連する商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標であり、同社のライセンスを受けて使用しています。

Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Systemwalkerは、富士通株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載の会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

平成18年 6月

改版履歴

平成18年 6月 初 版

本書の構成

本書は、1章～3章および付録から構成されています。本書は、1章から3章を順にお読みください。付録は必要に応じてお読みください。

第1章 [概要](#)

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの概要について説明します。

第2章 [導入手順](#)

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの導入手順について説明します。

第3章 [使用方法](#)

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの使用方法について説明します。

付録A [メッセージリファレンス](#)

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインが出力するメッセージについて説明します。

本書の読み方

マニュアルの記号について

マニュアルでは以下の記号を使用しています。



注意

特に注意が必要な事項を説明しています。



ポイント

知っておくと便利な情報を説明しています。

目次

第1章	概要	1
1.1	プラグインの役割	2
1.2	プラグインの動作	3
第2章	導入手順	4
2.1	インストール	5
第3章	使用方法	6
3.1	統合コンソールを起動する	7
3.2	Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動する	8
付録A	メッセージリファレンス	9
A.1	通知履歴に表示するメッセージ	9

第1章 概要

本章では、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの概要を説明します。

1.1 プラグインの役割

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインは、Systemwalker Centric Managerの統合コンソールから、Systemwalker Resource Coordinatorのクライアントを起動する為のプラグインです。

1.2 プラグインの動作

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインをインストールすると、統合コンソールのランチャーに、「Systemwalker Resource Coordinator」－「クライアント」が追加され、統合コンソールからSystemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動できるようになります。

第2章 導入手順

本章では、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの導入手順について説明します。

2.1 インストール

次に示す手順でSystemwalker Resource Coordinatorプラグインをインストールします。

Systemwalker技術情報ホームページのSystemwalker Centric Manager 統合コンソールプラグイン一覧から、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインをダウンロードします。

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインに添付されている、適用手順書 (readme.txt) に従って適用します。

第3章 使用方法

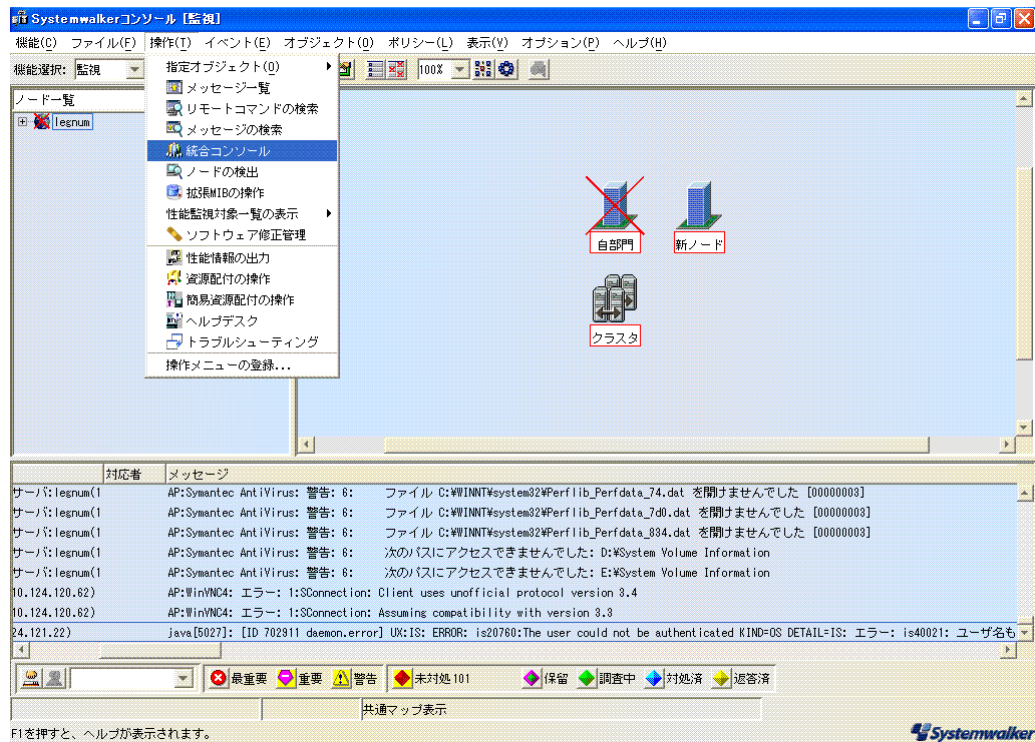
本章では、統合コンソールから、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動する手順について説明します。

3.1 統合コンソールを起動する

次に示す手順で統合コンソールを起動します。

Systemwalker Centric Managerの「Systemwalker コンソール」を起動します。

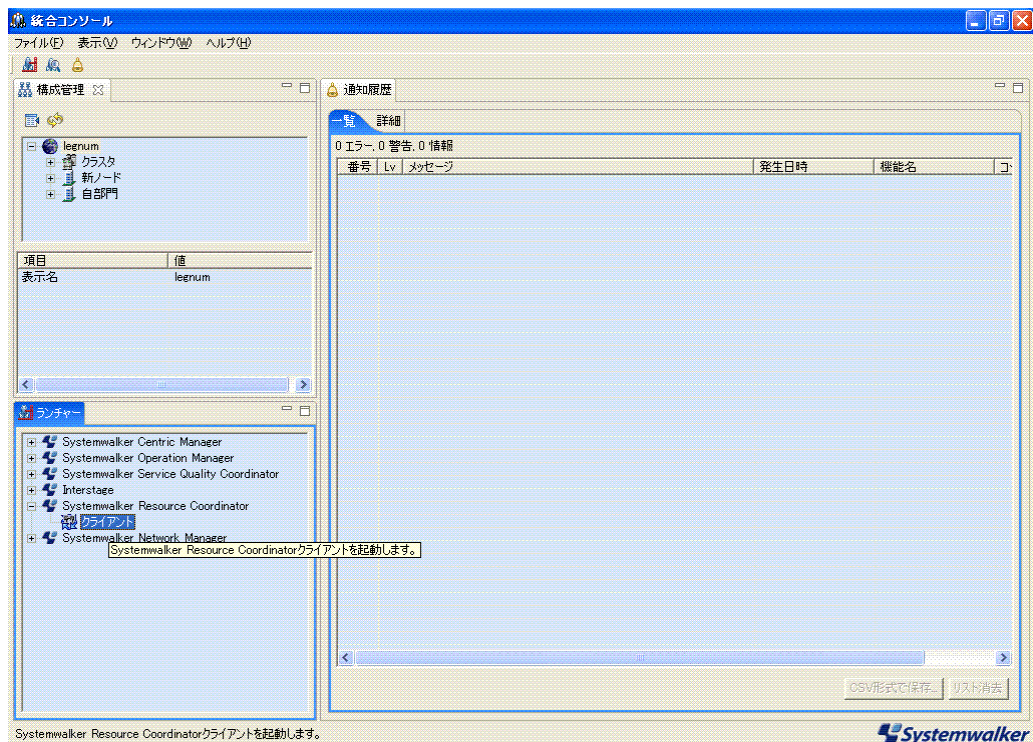
メニューから「操作」－「統合コンソール」を実行し、統合コンソールを起動します。



3.2 Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動する

次に示す手順で、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動します。

統合コンソールのランチャーから、「Systemwalker Resource Coordinator」 - 「クライアント」を選択し、右クリックで表示されるポップアップメニューから「機能を実行する」を実行し、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを起動します。



付録A メッセージリファレンス

A.1 通知履歴に表示するメッセージ

メッセージテキスト (UNIX版・Windows版共通)

プラグインの初期設定に失敗しました。

【メッセージコード】

1

【メッセージの意味】

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインの初期設定処理中に予期しないエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

なし

【システムの処理】

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインは初期設定処理を中断します。

【対処方法】

【確認ポイント】

- 1 Systemwalker Centric Manager (統合コンソール) が、「Systemwalker Resource Coordinator プラグイン 適用手順書」の「2. 適用条件」の「適用製品」に記載されているものか確認してください。

【対処】

1の確認で、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを「適用製品」に示した以外の製品に適用した場合は正常な動作を保証できませんので、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを削除してください。

1の確認で、統合コンソールが「適用製品」に示すもの場合は、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを削除し再度適用した後に再実行してください。

これらの対処で解決しない場合は、富士通技術員に連絡してください。

【原因】

以下の原因が考えられます。

- Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを未対応のバージョンの統合コンソールに適用した。
- Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを構成するファイルを不当に変更した。
- 統合コンソール内部で予期しないエラーが発生した。

メッセージテキスト (UNIX版・Windows版共通)

Systemwalker Resource Coordinatorクライアントが起動できませんでした。

【メッセージコード】

2

【メッセージの意味】

Systemwalker Resource Coordinatorクライアント起動に失敗しています。

【パラメタの意味】

なし

【システムの処理】

Systemwalker Resource Coordinatorプラグインは、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントの起動処理を中断します。

【対処方法】

【確認ポイント】

- 1 Systemwalker Resource Coordinatorクライアントがインストールしてありますか？
- 2 Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを単体で起動し、正常に使用することができますか？

【対処】

1の確認の結果、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントをインストールしていない場合は、インストールしてから試行してください。

2の確認の結果、Systemwalker Resource Coordinatorクライアントが起動できない、あるいは正常に動作しない場合は、一旦Systemwalker Resource Coordinatorクライアントをアンインストールした後、再度インストールしてから試行してください。

これらの対処で解決しない場合は、富士通技術員に連絡してください。

【原因】

以下の原因が考えられます。

- － Systemwalker Resource Coordinatorクライアントをインストールしていない。
- － Systemwalker Resource Coordinatorクライアントを構成するファイルを不当に変更あるいは削除した。
- － Systemwalker Resource CoordinatorクライアントのWindowsレジストリを不当に変更あるいは削除した。
- － 統合コンソールあるいはSystemwalker Resource Coordinatorプラグイン内部で予期しないエラーが発生した。